Creative Enzymes®

ネイティブ・シュードモナス属リポタンパク質リパーゼ

Cat. No. DIA-210

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	リポタンパク質リパーゼ (LPL) (EC 3.1.1.34) は、膵リパーゼ、肝リパーゼ、内皮リパーゼを含むリパーゼ遺伝子ファミリーの一員です。これは水溶性の酵素で、キロミクロンや超低密度リポタンパク質 (VLDL) に見られるリポタンパク質中のトリグリセリドを、2つの遊離脂肪酸と1つのモノアシルグリセロール分子に加水分解します。また、キロミクロン残渣、コレステロールが豊富なリポタンパク質、遊離脂肪酸の細胞内取り込みを促進する役割も果たしています。
用途	この酵素は、L-α-グリセロリン酸オキシダーゼおよびグリセロールキナーゼと結合することで、血清中のトリグリセリドの酵素的測定に有用です。通常、反□はpH約7.0でテスト（3.0ml）あたり2.5□3.0単位の酵素を使用することで、37°Cで5分以内に完了します。
別名	リポタンパク質リパーゼ; LPL; EC 3.1.1.34; クリアリングファクターリパーゼ; ジアシルグリセロールリパーゼ; ジグリセリドリパーゼ

製品情報

由来	シュードモナス属
外□	淡褐色の非晶質粉末、凍結乾燥された
***EC*番号**	EC 3.1.1.34
***CAS*登□番号**	9004-02-8
分子量	approx. 134 kDa
活性	グレードⅢ　20U/mg-固体以上（安定剤約80%を含む）
混入物	フォスファターゼ < 1.0×10^{-3}% カタラーゼ < 2.0×10^{-2}% NADHオキシダーゼ < 1.0×10^{-3}% コレステロールオキシダーゼ < 2.0×10^{-3}%
等電点	5.95±0.05
***pH*安定性**	pH 7.0-9.0 (25°C, 20時間)
最適pH	7.0-9.0
熱安定性	55°C未□（pH 7.0、10分）
最適温度	45-50°C
阻害剤	Hg^{++}、Ag^{+}、イオン性洗剤
安定化剤	Mg^{++}、ナトリウムコレート、ウシ血清アルブミン

保管・発送情報

安定性	-20°Cで少なくとも1年間安定しています